

7/27 親子で大自然を体感
林業体験イベント

東町草木地内の山林で、小・中学生を対象とした林業体験イベントが開催されました。

小学1年生から中学3年生までの親子が参加し、水と川の学習やチェーンソーによる伐倒の見学、丸太切りやまき割り体験、木の香りを楽しむ日用品作りなどを行いました。



7/29~31 英語漬けの3日間を満喫
サマー・イングリッシュ・チャレンジ

あずま小中学校を拠点にサマー・イングリッシュ・チャレンジが実施され、市内中学生50人が参加しました。生徒たちは、空港やホテルなどでのロールプレイやオンライン個別英会話のほか、ボルダリングやポッチャ、草木湖でのSUPを体験し、最終日に「みどりよいとこプレゼン」を発表して修了となりました。



8/1・2 移住候補地としてPR
みどり市お試し移住ツアー

みどり市への移住に関心を持つ市外在住者を対象とした「みどり市お試し移住ツアー」を開催しました。

応募のあった2世帯6人は、地域の皆さんの協力の下、大間々祇園まつりやドローン体験、移住経験者との交流会などに参加しました。参加者に市の魅力を十分に伝えることができました。



8/3 岩宿人に挑戦
石器作り体験

小学4年生から中学3年生までを対象とした体験学習講座「岩宿探検隊」の石器作りがふれあい学習館で開催されました。午前・午後の部を合わせて49人が参加し、鹿角と石のハンマーで黒曜石を叩き割りながら石やりを作りました。黒曜石を思い通りに割るのは難しく、参加者全員が真剣に取り組んでいました。



7/31 桐生大学・みどり市連携協力事業
こども造形教室

第16回こども造形教室が桐生大学で開催され、小学1年生から4年生までの参加児童が作品制作を体験しました。桐生大学短期大学部アート・デザイン学科の学生が講師となり、パーツの組み合わせや飾り付け、色塗りなど楽しく工作を行い、それぞれオリジナルの作品を完成させました。



7/31 足尾銅山で歴史学習と植樹体験
こども未来環境教室

笠懸小学校の3年生から5年生までの児童20人が足尾銅山へ行き、公害の歴史を学び、緑化状況を見学した上で植樹体験を行いました。

この事業は、将来を担う子どもたちの環境保全に対する意識を高めるため、桐生市との連携事業の一つとして実施しています。



8/19 総合アウトドアメーカーと連携
モンベルと包括連携協定を締結

株式会社モンベルとみどり市は、包括連携協定を締結しました。地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化、防災意識と災害対応力の向上など、連携する7つの項目についてモンベルと協力し、アウトドア活動などの促進を通じた地域活性化や市民生活の質の向上を目指します。



8/21 食事で健康な体を作る
おやこの食育教室

家族で楽しく料理を学ぶ「おやこの食育教室」が東保健センターで開催されました。小学1年生から6年生までの児童とその保護者16人が参加し、講師であるヘルスマイト（食生活改善推進員）の指導を熱心に聞いていました。この日は、ピザとちぎりレタスのスープ、ポップコーンを作りました。

